

科目名 老年看護援助論Ⅰ	授業担当者 大西 麻未 小林 洸平 清水 有香	所属 中通リハビリテーション病院 中通リハビリテーション病院 中通高等看護学院	
開講時期 :前期～中期	単位数 :1 単位	時間数 :30 時間	
授業の目的 高齢者の心身の加齢変化により日常生活に与える影響を理解し、生活行動を支援する方法を学ぶ。また高齢者の健康障害の特徴と看護を学ぶ。			
授業の概要 高齢者は様々な健康障害、機能障害を引き起こしやすい。いかに健康を維持していくのか、生活機能の回復をいかにして図っていくのが健康上の課題となる。そこで、高齢者の生活機能を整え、セルフケア能力を維持できるようなケアの方法を学ぶ。またその人らしさを尊重し健やかな老いを支えるケアを目指し、高齢者に合った看護援助をグループで検討し発表する演習を行う。			
受講上の注意・事前学習の内容 高齢者への看護は他教科との重複が多く、内容との関連を考えながら学習をすすめていきましょう。高齢者の身体的特徴を踏まえ、アセスメントや実践方法を考えていきます。資料は必要時プリントアウトして活用してください。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	高齢者の食を支える看護①	講義	大西
2	高齢者の食を支える看護②	講義	大西
3	高齢者の排泄を支える看護	講義	小林
4	高齢者の清潔・衣生活を支える看護	講義	小林
5	高齢者の活動と休息を支える看護①	講義	大西
6	高齢者の活動と休息を支える看護②	講義	大西
7	高齢者の歩行・移動を支える看護①	講義	小林
8	高齢者の歩行・移動を支える看護②	講義	小林
9	高齢者の呼吸・循環を支える看護	講義	大西
10	高齢者に特徴的な症状・疾患を支える看護	講義	大西
11	発表会に向けての準備① グループワーク	演習	清水
12	発表会に向けての準備② グループワーク	演習	清水
13	事例をアセスメントし看護援助を考え発表する①	演習	清水
14	事例をアセスメントし看護援助を考え発表する②	演習	清水
15	解説・まとめ	講義	清水
	試験		
テキスト 系統看護学講座 専門 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門 老年看護 病態・疾患論 医学書院			
参考書・指定図書 ブックライブラリー 老年看護技術 医学書院 写真でわかる高齢者ケア インターメディカ			
評価の方法 レポート(30%) 筆記試験(70%)で評価する。			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります